

# 「秋田県 Honda Cars」 Presents AKITA Trail Run Festival in 太平山 (ATRF10) 最終案内

この度は、「AKITA Trail Run Festival in 太平山(ATRF10)」にお申し込みをいただきまして、誠にありがとうございます。以下に、今大会の受付方法やスケジュール、装備品、競技規則などについてお知らせいたします。

## 出走受付について

出走受付は、大会前日または当日に行います。受付では本人確認を行いますので、運転免許証やマイナンバーカードなどの身分証明書をご持参の上、ゼッケンと参加賞、大会パンフレット等をお受け取りください。(※代理受付はできませんのでご注意ください)

○受付日時 (※①か②のどちらかで受付してください)

- |                 |         |             |
|-----------------|---------|-------------|
| ①前日受付：10月18日(土) | 全種目     | 13:00～16:00 |
| ②当日受付：10月19日(日) | ロング・ミドル | 7:00～8:00   |
|                 | ショート    | 7:00～9:30   |

○受付場所

- ・秋田市太平山スキー場オーパス「オーパスプラザ」(秋田市仁別蛇馬目沢111)

○受付時のルール

- ・受付に際しては、運転免許証やマイナンバーカードなど身分証明書をご持参ください。

## 事前の競技説明(ブリーフィング)について

今レースに関する情報(コース案内、競技説明、注意事項等)は、動画(YouTube)配信にて行います。動画の公開日については、公式HPや公式SNSにてお知らせいたしますが、右のQRコードからアクセスして必ずレース前にご確認ください。

○大会公式HP <https://atrfinfo.com/>

○大会公式SNS  
facebook <https://www.facebook.com/ATRF.AKITA>  
Instagram [https://www.instagram.com/atrf\\_10/](https://www.instagram.com/atrf_10/)  
X(旧twitter) [https://x.com/atrf\\_10](https://x.com/atrf_10)



動画配信用

また、最終ページの「競技規則」、「レース中のけがや急病時についてのお願ひ」「熊対策」を事前に熟読してからレースに臨んでください。

自然環境の中でのレースのため、地形や天候の変化、野生動物等によるコースの変更や、注意事項などについて、レース当日にブリーフィングを行う場合がありますので、ご注意ください。

## 装備品について

本大会は山岳エリアで行われるトレイルランニングレースであることから、万が一のトラブルに備え、参加者は下記の装備品を携行してレースに臨んでください。未装備が確認された場合は、失格扱いになりますのでご注意ください。(※ショート4kmを除く)

### ●必携装備品（装備として必ず携帯するもの）7点

- ① レインウェア（シームレス加工されており、上下セパレートタイプのを推奨）
- ② ホイッスル（ザックのチェストベルトのホイッスル可）
- ③ ファーストエイドキット
- ④ エマージェンシーシート
- ⑤ マイカップ（環境に配慮し、エイドステーションに紙コップは用意しません）
- ⑥ 熊鈴（高音域のものを推奨）
- ⑦ コースマップ ※大会公式ホームページ (<https://atrinfo.com/course>) または右のQRコードからアクセスしてダウンロード・印刷してください



コースマップ用

### ○携行推奨品 9点

- ① トレランザック
- ② 防寒具
- ③ 帽子
- ④ グローブ
- ⑤ コンパス
- ⑥ ヘッドライト
- ⑦ 水 500ml以上のボトルまたはハイドレーション・パック
- ⑧ 行動食（カロリーの高いゼリーなど）
- ⑨ 携帯電話（事前に大会緊急電話**090-5363-0391**の登録を行ってください）

※その他、必要とする装備品は各自の判断で持参してください。

## スケジュールについて

18日(土)	13:00 ~ 16:00	前日選手受付 キャンプサイト受付	利用料：1サイト1,000円 (※事前申込み不要)
	16:30 ~ 17:30	鏑木毅さんトークイベント	終了後に、全員で記念撮影を行います
	18:00 ~ 20:00	前夜祭・DJイベント	おいしい料理とお酒のブースが出店(※キャッシュオン制)
19日(日)	7:00 ~ 8:00	当日選手受付 ショート当日エントリー受付	ショート受付は9:30まで
	8:00	ミドル/レーススタート	制限時間/3時間30分(11:30) ※途中関門なし

19日(日)	8:30	ロング/レーススタート	制限時間/7時間(15:30) ※途中関門 4時間30分(13:00)
	11:00	ショート/レーススタート	※制限時間、途中関門なし
	11:15	ドッグペア/レーススタート	※制限時間、途中関門なし
	13:00	表彰式 各種目男女1位~3位を表彰	※ペア・ドッグペア部門を除く
	15:30	レース終了	※完走証はweb発行
	16:00	ATRF10 終了	※入浴割引券で「クアドーム・ザブーン」をご利用ください

## 会場までのアクセス・宿泊について

### ○会場までのアクセス

- ・秋田中央 I.C から県道・岩見船岡線(28号) および県道・太平山八田線(232号) 経由で約13キロ約30分。太平山スキー場オーパス(オーパスプラザ) においでください。  
→ ナビゲーションのセットは 秋田県秋田市蛇馬目沢111
- ・駐車場は第1または**第2駐車場**をご利用ください。

### ○宿泊予約をされている方へ

- ・事前に宿泊のご予約をされていた方は、受付会場にて係の者をご案内をいたします。ご案内時、宿泊代の支払い(前払い制、クレジットカード、電子マネー・コード払い等可能)をお願いします。

## 太平山 Green Festival 環境保全活動について

レース翌週の10月25日(土)に、自然環境に配慮し、「太平山 Green Festival」と題した清掃活動や登山道整備などを実施します。山への感謝の気持ちを込めながら、ゴミ拾いやイベントによって崩れてしまった部分の補修などを行いますので、レースに参加した選手の皆さんもぜひご参加ください。

### ○スケジュール

10月25日(土)

8:45 スタート会場(オーパスプラザ) 集合

実施する環境保全活動について、担当からご説明。

9:00 太平山 Green Festival スタート

12:00 太平山 Green Festival 終了(予定)

### ○持ち物

軍手、スコップ、ゴミ袋、帽子、雨具、ザック、タオル、飲み物 など

## 【レース前に必ずお読みください】

### ○競技規則

1. 定められたコースのタイムレース方式(所要時間の少ない選手から順位を決定)とします。
2. 本レースはロング／30km コースにのみ、関門に制限時間を設けております。これを超えた選手はレースを中止し、係員の指示に従い下山してください。ミドルコース／10km、ショート／4km コースに関門はありません。
3. 関門を制限内に通過した後であっても、ゴール制限時間を超えた選手は係員の指示に従い下山してください。
4. エイドステーションは、「オーパストップ」「金山滝」「花公園」の3か所です。軽食と飲料(水、スポーツドリンク)が用意されています。(マイカップを持参してください。)
5. 自然環境保護の観点から、全コースにおいて、スパイクシューズ・ストック・杖等の使用は禁止します。
6. レース中競技を中断(棄権)する場合は、安全確認上、必ずコース中の係員に申し出てください。これを怠った場合は、次回からの出場をお断りします。
7. 参加者は、大会当日に健康保険証(コピー可)を必ず持参してください。また、選手ご自身で山岳保険に加入されることを強くお勧めいたします。
8. 山岳エリアでのレースであり、悪天候により大会開催が困難と認められた場合には、主催者の判断により、コース変更・もしくは開催を中止することがあります。この場合参加費等の返金はいたしません。参加賞についてはお渡しします。
9. 登山道の保全ならびに参加者及び一般登山者の安全確保の為、コース上では一般登山者と衝突・接触することが無いよう、十分に注意してください。また、追い越す際には前方にいる方に一声かけて追い越すよう心がけてください。
10. 県立自然公園第2種特別区域の設定エリアが含まれています。コース全域において下記に注意して走行してください。  
①登山道の踏み外し ②無理な追い越し ③コースアウト
11. 係員により、競技続行が不可能と判断された者は、競技を中止させられる場合があります。
12. 以下の選手は失格とします。  
①競技規則に違反し、また係員の指示に従わなかった選手  
②参加資格を偽って参加した選手 ③関門およびゴール制限時間を超えた選手  
④ゼッケンを着用しなかった選手 ⑤故意にゴミをレース中に投棄した選手  
⑥自然保護に違反する行為があった選手 ⑦不正行為を行った選手
13. 手荷物や貴重品は、恐れ入りますがご自分の車(お車で来られた方)に保管するか、コインロッカー(有料)をご利用ください。主催者側は紛失の責任は負いません。
14. 大会出場中の写真、映像、記事の新聞、雑誌、テレビ、インターネット等への掲載権は主催者に属します。
15. レース中の耳を塞ぐヘッドホンの使用は厳禁とします。注意喚起や挨拶が聞こえず大変危険です。但し、外音取込み対応の耳を塞がない骨伝導仕様等の機材は使用可とします。

## ○救助および医療援助について

1. トレイルランニングは、山岳領域をコースに使用するため変化しやすい自然環境の中で行われます。体調が急激に変化する特性があること、山間の特徴から、緊急時の救護や対応には時間を要する可能性が高いことをご理解ください。
2. 山間では、天候悪化による体調不良や転倒、滑落、落石などによる様々な負傷の可能性があります。セルフレスキューが原則となります。自力による下山をお願いいたします。
3. 救護スタッフは、医師（本部救護所）、看護師（本部救護所・金山滝）がおります。救護スタッフは赤色のビブスを着用しています。
4. けがや急病におきましては、以下の救護体制で対応いたします。ご協力をお願いします。
  - ① コース上にて負傷している選手を見かけた方は、負傷した選手に「大丈夫ですか?」と声をかけてください。
  - ② 自力で下山できる場合。ご自身で応急処置を行い、体の保温に努めながら下山してください→エイドステーション及び関門箇所では係員にリタイアの意思を伝えてください。なお、症状が悪化した場合→係員にお伝えいただくか、大会緊急電話に電話してください。
  - ③ 意識はあるが自力での下山が難しい場合。すぐに大会緊急電話に電話してください。（救助を待つ間は、持っている防寒具をすべて着て保温、補食を心がけてください）
  - ④ 緊急対応が必要な場合（本人の意識レベルが低い、意識がないなど）。前後の選手数名で以下の行動をとってください
    - ・大会緊急電話に前後の選手が電話をしてください。
    - ・コース班スタッフもしくは、救護班到着まで電話を切らないでください。コース班スタッフ、救護班が到着後、負傷者の状況を確認し、評価した上で救護活動をいたします。
    - ・本人が呼びかけに応じない場合は、その場から119番通報してください。  
→救命講習を受講したことのある選手は、直ちに応急手当を実施してください。
    - ・笛を携帯している場合は、コース班スタッフが到着するまで笛で合図してください。
- ⑤ **大会緊急電話 090-5363-0391**  
※スタート前に携帯電話にご登録いただき、大会終了後は削除して下さい。
5. 選手の時計にGPS機能がある場合には、スタートからの距離によりおおまかな事故位置が特定できます。お持ちの方は、おおよその位置を大会緊急電話にて、もしくは係員にその旨をお伝えください。
6. 大会本部の救護所では、止血、創傷処置、固定処置等、その場で必要な応急処置を行います。その他、アレルギー体質・過敏症などの特異体質や既往症など、さらには宗教上その他の理由などにより、緊急医療のため知っておいてほしいことがある場合は、事前に主催者へ報告してください。

## 【ツキノワグマによる事故を防止するために】

山を歩く時はクマと遭遇しないようにすることが第一です。熊鈴などを携帯し、常に自分の存在を熊に知らせることが重要です。万が一遭遇してしまった場合は、冷静かつ適切な行動を心がけてください。

### （主催者側の行動）

#### ①事前準備

- ・選手への啓発：ツキノワグマの生態や対策について正確な知識を伝達します。（クマ対策講習会の実施、啓発ブースの設置）
- ・最新情報の収集：大会前日から当日にかけて、地元自治体や関係機関からクマ出没情報を収集し、選手・関係者に速やかに共有します。

#### ②大会当日の対策

- ・コース内安全対策：熊よけ線香や爆竹により熊よけ対策を実施します。
- ・スタッフ装備：スタッフに熊撃退スプレーの携行と、使用方法の事前訓練を実施します。
- ・緊急時体制の整備：緊急避難車両の配備や医療スタッフとの連携体制を確立します。

### （選手側の行動）

#### ○熊との遭遇を防ぐための対策

- ・熊鈴やホイッスルを必ず携行しましょう。
- ・見通しの悪いコースに差し掛かったら、笛や声で音を出し続けながら、熊に人の存在を知らせるようにしましょう。

#### ○熊と遭遇した時の対応

##### ① 遠距離での遭遇（50m程度）

- ・落ち着いて静かにその場から立ち去りましょう。

##### ② 中距離での遭遇（20m程度）

- ・熊を見ながらゆっくり後退し、落ち着いて熊との距離をとりましょう。

##### ③ 近距離での遭遇（20m以内）

- ・木の後ろに隠れるなど、遮蔽物を挟みましょう。
- ・熊撃退スプレーを携行している場合は、躊躇なくスプレーを噴射しましょう。
- ・攻撃されそうな場合は、ザックで頭部や首を覆い、直ちにうつぶせになりましょう。

#### ○緊急事態発生時の対応

##### ①緊急合図

- ・笛を3回連続で鳴らしましょう（遭難・緊急事態の共通合図）

##### ②事後対応

- ・自身の安全確保後、前後の選手らに伝え、注意喚起しましょう。
- ・大会緊急電話（090-5363-0391）へ通報しましょう。